

科目名	英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年		ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

The purpose of the class is to learn English through basic listening and cultural activities and to enjoy English through the mediums of song and story. The class is designed to be a friendly and interesting environment for the students to have a positive English language experience.

内容

The students will start each lesson with a listening activity. Listening skills will be developed through dictation, listening comprehension activities and activities involving visual aids such as pictures, photographs or stories. The second part of each lesson will be story reading. The students will learn about popular children's authors and listen to one or two of their stories. These will be picture books to enhance the listening experience with visual materials. In the last part of the lesson students will watch videos or listen to songs and learn the songs. These will be enjoyable and well-known songs and popular children's television programs. Through the use of these non-threatening materials it is hoped that students will come to have a greater interest in overseas culture and language.

評価

Students will be evaluated on their performance in listening activities and on their participation in the classroom and a mid-term and final listening test.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

There is no text for this class.

科目名	英語		
担当教員名	浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年		ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

リスニング・スピーキング・リーディング・ライティングの総合的学習を通して、簡単な実用的英語を、実践的に使えるように練習をします。学生生活や海外旅行をする際にコミュニケーションがスムーズにおこなえるように、実際の状況を設定して、とにかく発話するようにしましょう。場面に応じて、自分の体験を書くことを課題にします。留学生には、英語の練習を通して、日本語の学習もできるように留意します。

内容

前期

- 1・2週目 Encountering an International Student
- 3・4週目 Talking about Judy's Hometown
- 5・6週目 Beautiful Santa Monica Beach
- 7・8週目 Judy's Room in the Dormitory
- 9週目 Review
- 10・11週目 On the Way to Mai's Home
- 12・13週目 What a Comfortable Home!
- 14週目 Taking Summer Vacation in America
- 15週目 まとめ

後期

- 1・2週目 A Luxurious Flight to Los Angeles
- 3・4週目 Los Angeles, Here I am!
- 5・6週目 To Judy's Home in Santa Monica
- 7・8週目 At Judy's Home
- 9週目 Review
- 10週目 Los Angeles, What a Big City!
- 11週目 Going to the Beach
- 12週目 Visiting UCLA
- 13週目 So Long, America
- 14週目 Discussion on your Personal Experiences
- 15週目 まとめ

評価

筆記試験 70% 課題・レポート 30% 60点以上を合格点とする。

点数に満たない場合には、「再試験」をする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

行時清 / Anthony J. Parker Let 's Enjoy English at Home and Abroad! 松柏社

科目名	国語表現		
担当教員名	稲葉 和栄、稲葉 美樹		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年		ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、主に書くことと話すことの2つの面から、自分の伝えたいことを相手に十分伝える能力を身につけることを目標とします。

前期はレポートや手紙を中心に、文章の書き方を、後期はスピーチの仕方や、敬語の使い方を中心に、話し方を学びます。また、1年を通じて、漢字やことわざなど、国語で表現する際に必要な知識の習得も目指します。

書くことも話すことも、実践によって身につける以外ありません。従って、2、3時間に1回程度、小テストを行ったり、短い文章を書いてもらったり、短いスピーチをしてもらったりします。また、前期終了時に短いレポートを、後期終了時に長めのレポートを提出してもらいます。

内容

1.文章の書き方

- 文章とは何か。
- 原稿用紙の使い方。
- 話し言葉と書き言葉。
- 用語・表記。
- 文章を書く手順。
- 表現の工夫。
- レポートの書き方。
- 手紙の書き方。

2.話し方

- 敬語の使い方。
- 電話のかけ方。
- スピーチの仕方。
- 自己アピール。

評価

授業時の提出物および小テスト2割、前期のレポート3割、後期のレポート4割、授業態度1割とし、60点以上を合格とします。ただし、授業時の提出物等は6割以上、前期後期のレポートは必ず、提出しなければなりません。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しません。必要に応じてプリントを配布します。

参考書は以下の通りです。いずれも発展的な内容のものであるので、より深く学びたい人に薦めます。

北原保雄編『問題な日本語』大修館書店

辰濃和男著『文章のみがき方』岩波新書

佐竹秀雄・西尾玲見著『敬語の教科書』ベレ出版

科目名	スポーツ		
担当教員名	清水 文子、平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさや便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係

人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進

生涯スポーツの動機づけ

内容

自分のからだを知り、心もからだも健康になれるような講義を組み込んだ実技中心の授業です。

1. 体力づくりやダイエットなど目的に応じた運動を理論も含め実技中心に学びます。
2. 球技を中心に様々なスポーツ種目を2～4週単位で行います。
3. 毎時間、ストレッチ・ウォーミングアップを入れ体力維持を図ります。
4. 年間で2～4週は健康に関する講義を取り入れます。
5. フィールドアスレチック、なわとび、手遊びなど身近に楽しめる運動も行います。
6. 出席カードを作成、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

初回授業の案内

初回授業は記念ホール1Fサブアリーナで行ないます。運動ができる服装で、室内運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて授業時に指示します。

科目名	スポーツ		
担当教員名	清水 文子、平田 智秋		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさや便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係

人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進

生涯スポーツの動機づけ

内容

自分のからだを知り、心もからだも健康になれるような講義を組み込んだ実技中心の授業です。

1. 体力づくりやダイエットなど目的に応じた運動を理論も含め実技中心に学びます。
2. 球技を中心に様々なスポーツ種目を2～4週単位で行います。
3. 毎時間、ストレッチ・ウォーミングアップを入れ体力維持を図ります。
4. 年間で2～4週は健康に関する講義を取り入れます。
5. フィールドアスレチック、なわとび、手遊びなど身近に楽しめる運動も行います。
6. 出席カードを作成し、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

初回授業の案内

初回授業は記念ホール1Fサブアリーナで行ないます。運動ができる服装で、室内運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて授業時に指示します。

科目名	スポーツ		
担当教員名	清水 文子、高橋 京子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	00クラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

物質的な豊かさと便利さをもたらした文明社会は人々の心やからだに様々な弊害をもたらしている。

現代社会が生むストレスや運動不足からくる生活習慣病の増大等は、身体活動を実践することで解消することを理解する。

「スポーツ」は楽しみながら行うことであり、「真の楽しさ」を体験するにはどうしたらよいかを考え、工夫し自ら進んで実践する意欲をもたなければならない。その結果として健康や体力の増進、技術上達等を各人が体験し、生涯スポーツへの橋渡しとなる授業をねらいとする。

学修目標

グループ活動の実施 リーダーシップの育成 幅広い交友関係

人間性・感受性を豊かにする 学生生活の活性化および活力増進

生涯スポーツの動機づけ

内容

自分のからだを知り、心もからだも健康になれるような講義を組み込んだ実技中心の授業です。

1. 体力づくりやダイエットなど目的に応じた運動を理論も含め実技中心に学びます。
2. 球技を中心に様々なスポーツ種目を2～4週単位で行います。
3. 毎時間、ストレッチ・ウォーミングアップを入れ体力維持を図ります。
4. 年間で2～4週は健康に関する講義を取り入れます。
5. フィールドアスレチック、なわとび、手遊びなど身近に楽しめる運動も行います。
6. 出席カードを作成し、毎時間授業の感想を記入し提出。それを元に出席管理を行います。

初回授業の案内

初回授業は記念ホール1Fサブアリーナで行ないます。運動ができる服装で、室内運動靴を準備してください。また、出席カードを作成しますので筆記用具・顔写真も忘れず準備してください。

私物(靴・手荷物)はすべて実施場所へ持参してください。

評価

授業態度60点、実技テスト20点など総合的に評価しますが、積極的に授業に参加し、スポーツを楽しもうとする姿勢20点を重要視します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

必要に応じて授業時に指示します。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Aクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の基礎になる授業です。この科目の後にある、情報処理演習につなげていきます。

この講座は、Office2007対応のWindows Vistaを使用し、Word、Excel、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学習します。

学修目標は、今日の社会に不可欠となったコンピュータについて1年間学びます。現在では、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきているなかで、パソコンをただ”使える”ということではなく、”いかに活用できるか”ということが求められます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばしていきます。

1.基本的な操作方法を習得。2.高校生までの苦手意識を克服。3.情報を処理する基本技術を完全に習得する。これらを目標に反復しながら身につけていきましょう。

内容

- 1.コンピュータをはじめるにあたって 機器の使用法と簡単な入力練習
- 2.パソコンの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、カット&コピー、電子メール操作
- 3.学内ネットワークの理解 パスワード変更 フォルダー管理
- 4.文書入力 書式の設定、フォーマット、保存の仕方
- 5.細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアートの活用
- 6~8.文書作成 編集機能を使って、おしらせ文を作成する
罫線・表の入ったおしらせ文を作成する ビジネス文書の作成
- 9.インターネット検索より詳しく 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
- 10.ワープロを駆使した作品を作成する 履歴書や請求書を作る
- 11.パワーポイント 資料を作る
- 12.パワーポイント 絵や写真を入れて作品を作り、アニメーションを加える
- 13.Wordのおさらい
- 14.前期まとめ
- 15.まとめ2
- 16.エクセルを使ってみる。セルの扱いと表の役割
- 17~18.エクセルで計算式をいれた表を作成する
- 19~20.エクセルの活用 グラフの作成 シートの扱い
- 21.簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 22~24.エクセル関数を活用した問題演習（1）（2）（3）
- 25~26.パワーポイントで、与えられた課題から、プレゼンテーションシートを作成する
- 27.プレゼンテーションのあり方
- 28~29総合実習 ワード・エクセルでビジネス文書づくり
- 30.後期まとめ

評価

通常の授業の態度 60点 課題 40点、学期末のテスト 100点、合計が120点以上を合格とする。

その他、演習科目に準じ、欠席が通年6回未満を条件とし、ほぼ毎回与えられる課題が、提出期限及び要求水準を満たしていることを条件とします。

合格点に満たなかった場合は、再履修を避けるために「再試験」を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】実教出版 第一回目の授業のときに、指示します。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の基礎になる授業です。この科目の後にある、情報処理演習につなげていきます。

この講座は、Office2007対応のWindows Vistaを使用し、Word、Excel、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学習します。

学修目標は、今日の社会に不可欠となったコンピュータについて1年間学びます。現在では、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきているなかで、パソコンをただ”使える”ということではなく、”いかに活用できるか”ということが求められます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばしていきます。

1.基本的な操作方法を習得。2.高校生までの苦手意識を克服。3.情報を処理する基本技術を完全に習得する。これらを目標に反復しながら身につけていきましょう。

内容

- 1.コンピュータをはじめるにあたって 機器の使用法と簡単な入力練習
- 2.パソコンの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、カット&コピー、電子メール操作
- 3.学内ネットワークの理解 パスワード変更 フォルダー管理
- 4.文書入力 書式の設定、フォーマット、保存の仕方
- 5.細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアートの活用
- 6~8.文書作成 編集機能を使って、おしらせ文を作成する
罫線・表の入ったおしらせ文を作成する ビジネス文書の作成
- 9.インターネット検索より詳しく 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
- 10.ワープロを駆使した作品を作成する 履歴書や請求書を作る
- 11.パワーポイント 資料を作る
- 12.パワーポイント 絵や写真を入れて作品を作り、アニメーションを加える
- 13.Wordのおさらい
- 14.前期まとめ
- 15.まとめ2
- 16.エクセルを使ってみる。セルの扱いと表の役割
- 17~18.エクセルで計算式をいれた表を作成する
- 19~20.エクセルの活用 グラフの作成 シートの扱い
- 21.簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 22~24.エクセル関数を活用した問題演習(1)(2)(3)
- 25~26.パワーポイントで、与えられた課題から、プレゼンテーションシートを作成する
- 27.プレゼンテーションのあり方
- 28~29総合実習 ワード・エクセルでビジネス文書づくり
- 30.後期まとめ

評価

通常の授業の態度 60点 課題 40点、学期末のテスト 100点、合計が120点以上を合格とする。

その他、演習科目に準じ、欠席が通年6回未満を条件とし、ほぼ毎回与えられる課題が、提出期限及び要求水準を満たしていることを条件とします。

合格点に満たなかった場合は、再履修を避けるために「再試験」を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】実教出版 第一回目の授業のときに、指示します。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	高倉 佐和		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の基礎になる授業です。この科目の後にある、情報処理演習につなげていきます。

この講座は、Office2007対応のWindows Vistaを使用し、Word、Excel、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学習します。

学修目標は、今日の社会に不可欠となったコンピュータについて1年間学びます。現在では、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきているなかで、パソコンをただ”使える”ということではなく、”いかに活用できるか”ということが求められます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばしていきます。

1.基本的な操作方法を習得。2.高校生までの苦手意識を克服。3.情報を処理する基本技術を完全に習得する。これらを目標に反復しながら身につけていきましょう。

内容

- 1.コンピュータをはじめるにあたって 機器の使用法と簡単な入力練習
- 2.パソコンの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、カット&コピー、電子メール操作
- 3.学内ネットワークの理解 パスワード変更 フォルダー管理
- 4.文書入力 書式の設定、フォーマット、保存の仕方
- 5.細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアートの活用
- 6~8.文書作成 編集機能を使って、おしらせ文を作成する
罫線・表の入ったおしらせ文を作成する ビジネス文書の作成
- 9.インターネット検索より詳しく 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
- 10.ワープロを駆使した作品を作成する 履歴書や請求書を作る
- 11.パワーポイント 資料を作る
- 12.パワーポイント 絵や写真を入れて作品を作り、アニメーションを加える
- 13.Wordのおさらい
- 14.前期まとめ
- 15.まとめ2
- 16.エクセルを使ってみる。セルの扱いと表の役割
- 17~18.エクセルで計算式をいれた表を作成する
- 19~20.エクセルの活用 グラフの作成 シートの扱い
- 21.簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 22~24.エクセル関数を活用した問題演習(1)(2)(3)
- 25~26.パワーポイントで、与えられた課題から、プレゼンテーションシートを作成する
- 27.プレゼンテーションのあり方
- 28~29総合実習 ワード・エクセルでビジネス文書づくり
- 30.後期まとめ

評価

通常の授業の態度 60点 課題 40点、学期末のテスト 100点、合計が120点以上を合格とする。

その他、演習科目に準じ、欠席が通年6回未満を条件とし、ほぼ毎回与えられる課題が、提出期限及び要求水準を満たしていることを条件とします。

合格点に満たなかった場合は、再履修を避けるために「再試験」を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】実教出版 第一回目の授業のときに、指示します。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Dクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

この科目は、共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の基礎になる授業です。この科目の後にある、情報処理演習につなげていきます。

この講座は、Office2007対応のWindows Vistaを使用し、Word、Excel、Power Pointが活用できるように、実習をしながら学習します。

学修目標は、今日の社会に不可欠となったコンピュータについて1年間学びます。現在では、ほとんどの学生が、高等学校までにパソコンの授業を受講してきているなかで、パソコンをただ”使える”ということではなく、”いかに活用できるか”ということが求められます。そのために必要な技術を自分のものにしていただくため、技能を伸ばしていきます。

1.基本的な操作方法を習得。2.高校生までの苦手意識を克服。3.情報を処理する基本技術を完全に習得する。これらを目標に反復しながら身につけていきましょう。

内容

- 1.コンピュータをはじめるにあたって 機器の使用法と簡単な入力練習
- 2.パソコンの基本操作 ウィンドウ操作、文章の入力、カット&コピー、電子メール操作
- 3.学内ネットワークの理解 パスワード変更 フォルダー管理
- 4.文書入力 書式の設定、フォーマット、保存の仕方
- 5.細かい入力操作の反復、ワードアート・クリップアートの活用
- 6~8.文書作成 編集機能を使って、おしらせ文を作成する
罫線・表の入ったおしらせ文を作成する ビジネス文書の作成
- 9.インターネット検索より詳しく 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
- 10.ワープロを駆使した作品を作成する 履歴書や請求書を作る
- 11.パワーポイント 資料を作る
- 12.パワーポイント 絵や写真を入れて作品を作り、アニメーションを加える
- 13.Wordのおさらい
- 14.前期まとめ
- 15.まとめ2
- 16.エクセルを使ってみる。セルの扱いと表の役割
- 17~18.エクセルで計算式をいれた表を作成する
- 19~20.エクセルの活用 グラフの作成 シートの扱い
- 21.簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 22~24.エクセル関数を活用した問題演習(1)(2)(3)
- 25~26.パワーポイントで、与えられた課題から、プレゼンテーションシートを作成する
- 27.プレゼンテーションのあり方
- 28~29総合実習 ワード・エクセルでビジネス文書づくり
- 30.後期まとめ

評価

通常の授業の態度 60点 課題 40点、学期末のテスト 100点、合計が120点以上を合格とする。

その他、演習科目に準じ、欠席が通年6回未満を条件とし、ほぼ毎回与えられる課題が、提出期限及び要求水準を満たしていることを条件とします。

合格点に満たなかった場合は、再履修を避けるために「再試験」を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】実教出版 第一回目の授業のときに、指示します。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Eクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の授業です。選択科目の情報処理演習 の基礎になります。

科目の概要

基本的なパソコンの操作やWord、Excel、PowerPointといった便利なアプリケーションソフトの使い方について学習します。

学修目標

ワープロ、表計算、プレゼンテーション、インターネットの利用法を学習し、コンピュータの活用知識および情報処理能力を身につけましょう。

1. インターネットを安全に利用でき、電子メールが使えること、2. ワープロ(Word)で簡単な文書からビジネス文書まで作成できること、3. 表計算ソフト(Excel)でデータの整理、グラフの作成ができること、4. プレゼンテーションソフト(PowerPoint)を用いてプレゼンテーション資料の作成ができること。

内容

1. オリエンテーション 授業の進め方、機器の使用法、簡単な入力演習
2. OSの基本操作 ウィンドウ操作、ファイル管理
3. ネットワークの利用 ネットワークドライブの利用、電子メール操作、ネチケット、パスワードの変更
4. Wordの基本操作 文書入力、保存、印刷
- 5~8. 文書の作成 書式の設定、罫線、表の作成、画像の活用、ビジネス文書の作成
9. インターネット検索をより詳しく 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
10. Wordを駆使した作品の作成
11. PowerPoint プレゼンテーションの作成
12. PowerPoint アニメーション効果を加える
13. Wordの復習
14. Wordの応用問題演習
15. 前期まとめ
- 16~17. Excelの基本操作 データ入力の基礎、基本的なワークシート編集
- 18~19. Excel 計算式と関数の利用
- 20~21. Excel グラフの作成
22. Excel 簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 23~24. Excel 関数を活用した問題演習
- 25~26. Excelの復習
- 27~28. 総合演習 Word、Excelでビジネス文書作成
29. Excelの応用問題演習
30. 後期まとめ

評価

通常の授業態度 60 点、課題 40 点、学期末のテスト 100 点、合計が 120 点以上を合格とします。

その他、演習科目に準じ、欠席が通年 6 回未満を条件とし、ほぼ毎回与えられる課題が、提出期限および要求水準を満たしていることを条件とします。

合格点に満たなかった場合は、「再試験」を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第 1 回目の授業時に、指示します。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年		ク ラ ス	0Fクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状（国語） / 中学校教諭二種免許状（英語）		

ねらい（ 科目の性格 科目の概要 学修目標）

科目の性格

この科目は、共通科目に必修で開講されるコンピュータ演習の授業です。選択科目の情報処理演習 の基礎になります。

科目の概要

基本的なパソコンの操作やWord、Excel、PowerPointといった便利なアプリケーションソフトの使い方について学習します。

学修目標

ワープロ、表計算、プレゼンテーション、インターネットの利用法を学習し、コンピュータの活用知識および情報処理能力を身につけましょう。

1. インターネットを安全に利用でき、電子メールが使えること、2. ワープロ(Word)で簡単な文書からビジネス文書まで作成できること、3. 表計算ソフト(Excel)でデータの整理、グラフの作成ができること、4. プレゼンテーションソフト(PowerPoint)を用いてプレゼンテーション資料の作成ができること。

内容

- 1.オリエンテーション 授業の進め方、機器の使用法、簡単な入力演習
- 2.OSの基本操作 ウィンドウ操作、ファイル管理
- 3.ネットワークの利用 ネットワークドライブの利用、電子メール操作、ネチケット、パスワードの変更
- 4.Wordの基本操作 文書入力、保存、印刷
- 5~8.文書の作成 書式の設定、罫線、表の作成、画像の活用、ビジネス文書の作成
- 9.インターネット検索をより詳しく 就職サイトへの登録の仕方のお手伝い
- 10.Wordを駆使した作品の作成
- 11.PowerPoint プレゼンテーションの作成
- 12.PowerPoint アニメーション効果を加える
- 13.Wordの復習
- 14.Wordの応用問題演習
- 15.前期まとめ
- 16~17.Excelの基本操作 データ入力の基礎、基本的なワークシート編集
- 18~19.Excel 計算式と関数の利用
- 20~21.Excel グラフの作成
- 22.Excel 簡単なデータベースの作成 データの並べ替え・検索など
- 23~24.Excel 関数を活用した問題演習
- 25~26.Excelの復習
- 27~28.総合演習 Word、Excelでビジネス文書作成
- 29.Excelの応用問題演習
- 30.後期まとめ

評価

通常の授業態度 60 点、課題 40 点、学期末のテスト 100 点、合計が 120 点以上を合格とします。

その他、演習科目に準じ、欠席が通年 6 回未満を条件とし、ほぼ毎回与えられる課題が、提出期限および要求水準を満たしていることを条件とします。

合格点に満たなかった場合は、「再試験」を行います。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】第 1 回目の授業時に、指示します。

他に、印刷用紙を用意すること。

科目名	情報処理演習		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

共通科目に開講される選択科目のコンピュータ演習の授業です。1年次の「情報処理演習」が基礎になっています。

科目の概要

1年次履修の「情報処理演習」の内容を踏まえて、Word、Excel、PowerPointのより高度な操作技術を学び、さらにAccessの基本操作を学習します。

学修目標

- 1.Word、Excel、PowerPointに関して、より高度な操作技術を習得することを目指します。
授業では、毎回のテーマに沿った課題を完成させるための内容を説明後、その手法を必要とする例題で練習を行い、最後には与えられた課題を完成させます。与えられた課題から、さらに発展させてオリジナリティを求めるものもあります。
- 2.Accessを用いて、データベースの基礎が理解できる。

内容

以下の内容は、履修する皆さんの興味や授業の進度によって多少の変更がありえます。

- 1.総合演習(1) Word(1年次の復習)
- 2.総合演習(2) Excel(1年次の復習)
- 3.総合演習(3) PowerPoint(1年次の復習)
- 4.ビジネス文書の書き方
- 5.Wordの応用(1) 論文・長文用の機能
- 6.Wordの応用(2) 差し込み印刷など
- 7.Excelの活用(1) ワークシートの操作など
- 8.Excelの活用(2) いろいろな関数
- 9.Excelの活用(3) データベース的活用法
- 10.データベースの基礎(1) Accessの基本操作
- 11.データベースの基礎(2) テーブルの操作
- 12.データベースの基礎(3) データベースの設計
- 13.PowerPointの活用(1) プレゼンテーションの技法
- 14.PowerPointの活用(2) プレゼンテーション資料の作成と発表
- 15.まとめ

評価

テーマ毎の課題作成(60%)、通常の授業態度(40%)により評価を行います。
その他、演習科目に準じ、欠席が通年6回未満で評価を受けることができます。
ただし、連絡をすれば就職活動は優先します。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教材は、毎回プリントを配布します。

【参考図書】実教出版 『60時間でエキスパート Word&Excel』

その他随時教室で紹介します。

科目名	英語		
担当教員名	谷 洋子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状(国語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

グローバル化が進んだ今日の社会では、日本で生活していても基礎的な英語力を要求されることがたびたびある。この授業ではシンプルな文法と語彙、そして英語の4技能(リスニング、スピーキング、リーディング、ライティング)を総合的に伸ばしながら、英語で簡単なコミュニケーションをとれるようになることを目指す。

内容

文法については、基礎的なものについて、理解するだけでなく発信できるレベルを目指して練習を行う。音声教材を用いたリスニング、ペアワーク、ロール・プレイなどの口頭練習を多く行い、英語を文字だけでなく音として認識し、使用する練習を行う。

相手に自分の声を聞かせることが口頭によるコミュニケーションの第一歩である。恥ずかしがらずに大きな声で発話するように心がけてもらいたい。

前期

1・2週目 You and Me

3・4週目 Growing Up

5・6週目 At Home and at School

7・8週目 Going out

9・10週目 Food and Drink

11・12週目 The Future

13・14週目 Agreeing and Disagreeing

15週目 総括1

後期

1・2週目 Travel

3・4週目 Entertainment

5・6週目 Staying Healthy

7・8週目 People I Know

9・10週目 Story telling

11・12週目 Asking for and Giving Advice

13・14週目 Discussing Issues

15週目 総括2

評価

テスト70点、課題20点・授業への取り組み10点の合計で評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】Herman Bartelen, Take It Easy!: Talking Naturally and Confidently, Cengage Learning

科目名	国語表現		
担当教員名	井上 愛		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Bクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	必修*,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

「文は人なり」といいます。自分を的確に表現する論理的な文章が書けることは、あなた自身の魅力に磨きをかけることにつながります。自分を省み、他者とのつながりをみつめ社会との関わりを考える文章を書くことを目指します。また、授業時間内に名詩や名文、名翻訳をみんなで朗読して日本語のもつリズム感や豊富な語彙を味わっていきます。和歌や俳句を読むことを通じて、日本語の情感を体感します。

科目の概要

授業の主な内容は【内容】の項目の通りです。毎時間、課題に沿った200字から300字程度の文章を書きます。テーマにそった作文や新聞記事やエッセイを基にした意見文、詩の鑑賞文など様々な文章を書きます。また、授業の最初に、5分程度の豆テストを行います。テスト内容は、漢字、ことわざ、故事成語、百人一首、敬語、現代用語など。

学修目標

- 1、実践に活かせる幅広い国語力・表現力を身につける
- 2、要約する力を身につけ、自分の意見を論理的な文章で書く。
- 3、詩や和歌の鑑賞をすることで、日本語の情感を味わう。

内容

1	原稿用紙の使い方、文章の基本的な型を学ぶ
2	自己紹介文を書く ~ 自分の興味のあること
3	敬語を学ぶ ~ 尊敬語、謙譲語、丁寧語を学ぶ、状況にあわせた敬語の使い方を知る
4	自分の意見を論理的に述べる ~ 要約する力をつける
5	自分の意見を論理的に述べる 新聞記事を読み、意見文を書く
6	自分の意見を論理的に述べる 新聞記事を読み、意見文を書く-
7	自分の意見を論理的に述べる 新聞記事を読み、意見文を書く
8	手紙文を書く 手紙の形式、ルールを学ぶ-
9	手紙文を書く、詫言状、お礼状、挨拶状、季節の挨拶の手紙
10	日本語の情感をとらえる、日本の詩、外国の詩を鑑賞する
11	日本語の情感をとらえる ~ 短歌、和歌をもとに物語を創る、三題詠を創る
12	論理的な文章を書く 新聞記事を読み、論説文を書く
13	論理的な文章を書く 新聞記事を読み、論説文を書く
14	論理的な文章を書く、新聞記事を読み、論説文を書く(400字~600字)
15	まとめ

評価

各授業の課題提出...40%、前期・後期の最終授業に試験を行う...各30%。60%以上を合格とする。合格点に満たなか

った者は、「再試験」を実施する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

教科書は指定しない。授業時に随時プリントを配布する。推薦書は以下の三点。

山田ズーニー『あなたの話はなぜ「通じない」のか』（ちくま文庫、2006・12）

山田ズーニー『考えるシート』（講談社プラスアルファ文庫、2008・8）

斎藤孝『三色ボールペンで読む日本語』（角川書店、2002・3）

科目名	国語表現		
担当教員名	稲葉 和栄、浜 由美子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	0Cクラス
開 講 期	通年	必修・選択の別	選必, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、主に書くことと話すことの2つの面から、自分の伝えたいことを相手に十分伝える能力を身につけることを目標とします。

前期はレポートや手紙を中心に、文章の書き方を、後期はスピーチの仕方や、敬語の使い方を中心に、話し方を学びます。また、1年を通じて、漢字やことわざなど、国語で表現する際に必要な知識の習得も目指します。

書くことも話すことも、実践によって身につける以外ありません。従って、2、3時間に1回程度、小テストを行ったり、短い文章を書いてもらったり、短いスピーチをしてもらったりします。また、前期終了時に短いレポートを、後期終了時に長めのレポートを提出してもらいます。

内容

1.文章の書き方

- 文章とは何か。
- 原稿用紙の使い方。
- 話し言葉と書き言葉。
- 用語・表記。
- 文章を書く手順。
- 表現の工夫。
- レポートの書き方。
- 手紙の書き方。

2.話し方

- 敬語の使い方。
- 電話のかけ方。
- スピーチの仕方。
- 自己アピール。

評価

授業時の提出物および小テスト2割、前期のレポート3割、後期のレポート4割、授業態度1割とし、60点以上を合格とします。ただし、授業時の提出物等は6割以上、前期後期のレポートは必ず、提出しなければなりません。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書は使用しません。必要に応じてプリントを配布します。

参考書は以下の通りです。いずれも発展的な内容のものであるので、より深く学びたい人に薦めます。

北原保雄編『問題な日本語』大修館書店

辰濃和男著『文章のみがき方』岩波新書

佐竹秀雄・西尾玲見著『敬語の教科書』ベレ出版

科目名	選択英語		
担当教員名	シーラ クリフ		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	通年	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

This class will aim to develop students communication ability through listening comprehension and speaking using simple questions on familiar topics that they can enjoy talking about.

内容

Students will choose topics from a wide variety of topics including money, music, transportation, travel, shopping etc. The lessons will start with listening comprehension. After the listening comprehension the students will write questions on the topic. Then students will get into pairs and ask each other questions about the topic and talk in groups. Finally they will write their own short presentation and read it to the class.

評価

Students will be evaluated on their participation in class, 30%, their homework, 30% and their presentation skills, 40%.

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

Martin,
Topic Talk: second Edition,
EFL Press.

科目名	インターンシップ		
担当教員名	武田 比呂男		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

インターンシップとは、学生が企業等において実習・研修的な就業体験をする制度のことである。大学における社会につながる人材育成の一環として、社会の変化や産業界のニーズに対応し、社会における能力発揮を目的とし、社会とのつながりを考えられる力を育成する。インターンシップを活用し、職業活動なども視野に入れ、学生自らが職業適性や将来設計について考える貴重な機会としてほしい。

内容

1. 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種を限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的にあったものを行う。学生は企業でのインターンシップの学習プログラムにそって研修を行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味から実習に対しては無報酬が原則。

2. 実施手順

ガイダンス - 5月上旬に実施されるガイダンスで詳細の説明を行う。参加希望者は必ず出席すること。

実施 - 夏季休暇期間中(前期)、または春季休暇期間中(後期)を中心に約2週間(実質10日、実労60時間以上)研修を行う。

申込 - キャリアセンターが受入先の情報提供を行うが、学生が自己開拓で企業を探すことも可能。受入先が確定次第、「インターンシップ申込書」をキャリアセンターに提出。

事前指導 - キャリアセンターがビジネスマナーなどの事前指導を行う。

担当教員 - 就職委員が期間中に訪問し、巡回指導を原則行う。

3. 実施例

パスポートセンター、住信ビジネスサービス、プリンスホテル、ベルク 他

評価

学 生 - 学習の成果をレポートにまとめる。インターンシップ終了後2週間以内に「科目追認願」を教務課に提出し、科目登録を行う。

受入先 - 受入先の担当責任者から実習内容の評価を記した「評価表」を徴求する。又、実施期間中に担当教員が受入先を訪問する巡回指導を原則行い、実施状況をとらえる。

以上、学生のレポート(40点)、受入先評価(40点)、教員による巡回指導の状況確認(20点)を総合的に判断して評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

使用しません。

科目名	インターンシップ		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年		ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

インターンシップとは、学生が企業等において実習・研修的な就業体験をする制度のことである。大学における社会につながる人材育成の一環として、社会の変化や産業界のニーズに対応し、社会における能力発揮を目的とし、社会とのつながりを考えられる力を育成する。インターンシップを活用し、職業活動なども視野に入れ、学生自らが職業適性や将来設計について考える貴重な機会としてほしい。

内容

1. 内容

特定企業での勤務体験をめざす「企業体験型」、特定の職種を限定した「職業体験型」、職種や企業にこだわらず職業体験を重視する「労働体験型」などがあり、自己の目的にあったものを行う。学生は企業でのインターンシップの学習プログラムにそって研修を行う。インターンシップはあくまで授業の一環として行われるものであり、アルバイトとは異なる。その意味から実習に対しては無報酬が原則。

2. 実施手順

ガイダンス - 5月上旬に実施されるガイダンスで詳細の説明を行う。参加希望者は必ず出席すること。

実施 - 夏季休暇期間中(前期)、または春季休暇期間中(後期)を中心に約2週間(実質10日、実労60時間以上)研修を行う。

申込 - キャリアセンターが受入先の情報提供を行うが、学生が自己開拓で企業を探すことも可能。受入先が確定次第、「インターンシップ申込書」をキャリアセンターに提出。

事前指導 - キャリアセンターがビジネスマナーなどの事前指導を行う。

担当教員 - 就職委員が期間中に訪問し、巡回指導を原則行う。

3. 実施例

パスポートセンター、住信ビジネスサービス、プリンスホテル、ベルク 他

評価

学 生 - 学習の成果をレポートにまとめる。インターンシップ終了後2週間以内に「科目追認願」を教務課に提出し、科目登録を行う。

受入先 - 受入先の担当責任者から実習内容の評価を記した「評価表」を徴求する。又、実施期間中に担当教員が受入先を訪問する巡回指導を原則行い、実施状況をとらえる。

以上、学生のレポート(40点)、受入先評価(40点)、教員による巡回指導の状況確認(20点)を総合的に判断して評価を行い、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

使用しません。

科目名	女性と法律		
担当教員名	阿部 史		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

民法家族法(親族・相続)の基礎を学びます。現代の日本社会においては、個人の価値観が多様化し、それに伴い家族生活も多様化しています。これは夫婦別姓、シングルマザー、離婚の増加に現れている通りです。また、少子高齢化の進行は今までにない新しい家族の問題を生んでいます。子のない夫婦の養子縁組や人工授精で子どもをもつことには、生物学上および法律上の親子の問題が生じます。認知症で判断力の弱った高齢の親の財産関係については、新しく成年後見制度が設けられました。この授業では、家族法の基礎知識の取得と、現代の家族問題を法制度の観点から理解深めることを目的としています。

内容

1	家族問題と法
2	婚姻と法
3	婚姻と財産
4	離婚と法
5	離婚と財産と子ども
6	親子
7	内縁と認知
8	家族法の現代的問題
9	氏と戸籍
10	扶養・成年後見
11	相続 相続人と相続財産
12	相続 法定相続
13	遺言・遺留分 民法上の制度
14	遺言・遺留分 制度と実態
15	総括 ~女性と家族と法~

評価

提出物・受講態度(50点)、ペーパーテスト(50点)を総合して評価します。

100点満点中60点が単位取得の下限です。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】『家族の法[第3版]』 利谷信義 (有斐閣)

【参考図書】『デイレール六法』(三省堂) その他の六法も可

科目名	日本国憲法		
担当教員名	橋本 克己		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	中学校教諭二種免許状(国語) / 中学校教諭二種免許状(英語)		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. 科目の性格

本科目は「共通基礎科目」中の共通科目である。また、教職課程を履修している者については、教員免許法に定める免許状取得のための必修科目である。

2. 科目の概要

本科目は、日本国憲法の概要について取り扱うものである。間もなく社会人になる者として、立憲主義、法治国家、議会制民主主義の意味について認識を深めることを目的とする。

3. 学修目標

本科目の学修目標は以下の3点である。 法治国家における「憲法」の意義について理解することができる。 日本国憲法の特色について理解することができる。 憲法が存在を自分の暮らしとの関係で捉えることができる。

内容

- 1 民主政治の基本原則
- 2 政治と法
- 3 国民主権と民主政治
- 4 日本国憲法の基本理念
- 5 民主政治と基本的人権
- 6 自由権的基本権 法の下での平等 社会権的基本権
- 7 現代社会と基本的人権 基本的人権と公共の福祉
- 8 平和主義と防衛問題
- 9 政治機構と政治の運用
- 10 議会政治の原理 行政権の機構とはたらき
- 11 裁判所
- 12 日本の政治の実態と問題
- 13 政党と選挙 世論と大衆運動
- 14 戦後日本の政治過程 国際政治と日本
- 15 まとめ

評価

毎回授業冒頭の小テスト50：試験50の割合で評価(100点満点)し、60点以上を単位認定する。合格点に満たなかった場合は、「再試験」を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】 テキストは使用しない。授業中に随時プリントを配布する。

【参考図書】 憲法に関する図書は多数刊行されているが、「新書」版のもので、本学図書館に収蔵されているものを利用すること。授業中にも随時紹介する。

科目名	女性と社会		
担当教員名	橋本 ヒロ子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

本科目は短期大学部共通科目の一選択科目

科目の概要

海外の女性の社会的、経済的、政治的状況について学ぶ。

国家発展や開発援助をする際、男性と女性の関係性を無視して行くと成果が上がらない。そのため、男女の関係性に注目しながら開発を考えるジェンダーと開発という考え方が主流になった。ジェンダーと開発を進めるためには、各国における女性の状況をまず知ることが重要である。そのため、各国における女性の状況を労働、教育、暴力、政治参加などの様々な領域でビデオなどによりビジュアルに学んでいく。

学修目標

海外の女性の状況を学ぶことで、日本の女性の社会的・政治的・経済的状況を把握し、日本女性の一人として今後何をすればよいか考える機会となることが目標

内容

1	女性と社会を学ぶ目的 国際的な女性の地位の比較、女性の地位向上のための課題
2	国際的な政治参加の状況 女性がなぜ政策決定に少ないか、女性が政治にでるとどう変わるか?
3	女性の人身取引1 【買われ・売られて】課題1の提出
4	課題1 新聞切り抜きの報告 女性の人身取引2【売買される女性たち】
5	世界各地の宗教、文化、風習と女性【女性に対する暴力：文化、風習】
6	ゲスト講師 川崎けい子さんの講義と質疑 課題2の提出
7	課題2 切り抜きの報告 アフガニスタン、イスラム圏の女性について
8	女性に対する暴力 DV、女性差別撤廃条約、女性に対する暴力撤廃デー、FGM(ビデオ)
9	女性の識字・教育を考える：男女、都市農村別、宗教による違い【ミーナのえがお】
10	女性と経済：女性・男性の働き方 【女性・男性の働き方】
11	女性と貧困 【貧困の女性化】母子家庭の貧困 女性高齢者の貧困
12	国連安保理決議1325 紛争解決と平和構築における女性【平和を作る女性たち】
13	女性の地位を測る指標、ジェンダー統計 【自立を目指して】
14	課題の報告 女性と環境、女兒、【女兒・子どもと未来のために】
15	まとめ

評価

試験(60%)、課題提出物の内容(20%)、ワークシートの内容など平常点(20%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

推薦書：ジョニー・シーガー著、原民子、木村くに子訳『地図で見る世界の女性』明石書店 2005

落合美恵子、山根真理、宮坂靖子『アジアの家族とジェンダー』勁草書房、2007

参考文献：雑誌 季刊『女たちの21世紀』アジア女性資料センター

科目名	くらしの経済		
担当教員名	込江 雅彦		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

短期大学部の共通科目である。

科目の概要

金融の基礎的知識と理論を幅広く学習していきます。マクロの金融政策からミクロの金融理論、金融制度についても学習します。さらに話題の金融に関するテーマについても取り上げます。FP 技能士、証券アナリスト等の試験にも対応します。

学修目標

金融に関する基礎的な概念を理解し、金融の諸問題についての理解を深めることを目標にする。

内容

1	ガイダンス
2	金融とは何か
3	日本銀行の組織
4	日本銀行の役割
5	伝統的な金融政策
6	非伝統的な金融政策
7	日本のバブル
8	サブプライムローン
9	国債危機
10	銀行と証券会社の機能
11	生命保険会社と損害保険会社の機能
12	金融監督政策
13	外国為替政策
14	世界金融危機と日本
15	まとめ

評価

中間試験(30%)、最終試験(70%)

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

授業中に指示する。

科目名	くらしの心理学		
担当教員名	飯高 晶子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は共通科目に開講される選択科目の授業です。

科目の内容

本講義では、心理学の中から、特に私たちのくらしに関連の深いトピックスを取り上げ、日常生活に役立つ心理学的な知見を学んでいきます。具体的には、知覚、記憶、学習などの基礎分野から、人間の発達や他者との関わりの心理など、幅広い分野についてのテーマを学習していきます。

学修目標

- 1.心理学とはどのような学問かを理解し、心理学的な視点で日常を見つめ直すことができる
- 2.知覚・学習・記憶・思考などの心理学の基礎分野について理解できる
- 3.人間の発達の様相や他者との関わりの心理について理解できる
- 4.心の健康とは何か、カウンセリングにはどのような理論や方法があるか理解できる

内容

1	ガイダンス 心理学とは何か
2	知覚 私たちは外界をどのようにみているのか
3	記憶 記憶の仕組み
4	学習と思考 学習とは
5	動機づけ・情動 動機づけの意義とは
6	発達(1) 知的な発達
7	発達(2) 社会性の発達
8	性格 血液型で人の性格はわかるのか
9	自己理解 自分自身について考える
10	対人関係 他者との関わりにおける心のはたらき
11	社会的影響 他者の存在の影響
12	心と身体 身体に着目して相手の心を理解する
13	心の健康とカウンセリング(1) ストレスと心の健康
14	心の健康とカウンセリング(2) カウンセリング
15	まとめ

評価

授業内小レポート(30点)、試験(60点)、通常の授業態度(10点)により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】小山望著『人間関係がよくわかる心理学』福村出版

【参考図書】鹿取廣人／杉本敏夫／鳥居修晃〔編〕『心理学第3版』東京大学出版会

その他必要に応じて随時教室で紹介します。

科目名	女性と食物		
担当教員名	徳野 裕子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格；女性と食物の科目は、共通選択科目に位置付けられている。また、公開授業にもなっているため、社会人の方も含まれる。さまざまな人たちと受講できる環境となっている。

科目の概要；今世紀は女性がますます社会において活躍できる時代と言われている。しかしながら一方で女性の体を取巻く環境は苛酷な状況を迎えつつある。そこで、この授業では、女性としての自分自身の健康について現在の状況を把握し、女性が健康であることの重要性について意識してもらい、自己コントロールすることの大切さを認識してもらいたいと思う。

女性として健康を維持するための食物とのかかわり方を歴史、環境、生活そして食材の品質や味覚といったさまざまな方面からテーマを取り上げ、体験し考えながら授業を進めたいと思う。

学修目標；

- 1．自分の食生活と健康の関係について考えることができるようになる。
- 2．食生活を取り巻く現在の環境状況について意識できるようになる。
- 3．年代別に必要な食生活について理解できるようになる。

内容

1	現在の食生活と健康
2	食事バランスガイドについて
3	自分の健康状況の把握
4	健康を維持するための食品とは(栄養と食品)
5	新たな食品(保健機能食品など)とのかかわり方
6	食物を取巻く環境について
7	食品の安全性について
8	食材の選び方
9	ライフステージ別(妊産婦)の食生活
10	ライフステージ別(乳幼児)の食生活
11	ライフステージ別(成人から高齢者)の食生活
12	まとめ
13	調理実習
14	調理実習
15	まとめ

評価

平常点25点、レポート25点、期末テスト50点とし、60点以上を合格とする。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】石井克枝 監修 『ヘルシーデータ』教育図書株式会社

【推薦図書】藤城敏幸 著 『生活と環境』 東京教学社

科目名	音楽		
担当教員名	清水 玲子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

音を楽しむことを知り、音楽の役割を広い意味で捉えられるようにすることが本講座のねらいである。クラシック音楽から身の回りにある音楽まであらゆるジャンルの音楽(例えば幼児期に聞いたことのある童謡やテレビの主題歌、学校教育の中で学んだ音楽、自分が興味を持って好んで聴く音楽など)を取り上げて、自分の中の音楽文化がどのように育ったかを認識する。そして音楽を通しての情操教育の大切さを確認し、これから自分と音楽とがどのようにして関っていくかを考える。さらに音楽を日常生活に上手にとり入れていく方法、音楽と心の関係、現代社会のストレス解消など生涯学習としての音楽の役割も考察する。

内容

主に音楽鑑賞や簡単な実技・講義形態をとる。

- (1)「自分を取りまく音楽」について
- (2)「映像と音楽」の関係 - ディズニー - の世界
- (3)「映像と音楽」の関係 - ジブリの世界
- (4)合わせる楽しさの音楽について(コーラスやアンサンブルの楽しさを知る)
- (5)自分の中にある音楽文化の認識
- (6)「日本のこどもの歌」の歴史について(童謡・小学校時代の歌)
- (7)「世界のこどもの歌」について
- (8)作曲について
- (9)編曲について
- (10)クラシック音楽について(背景文化との比較)
- (11)楽器について
- (12)オーケストラと指揮者について
- (13)ミュージカル音楽について(オペラからの歴史)
- (14)ミュージカル音楽について(場面と音楽の関係)
- (15)まとめ

評価

毎回ごとの課題レポート(70%)、通常の授業態度(30%)と、三分の二以上の出席することで評価を受けることができる。合格点に満たない場合は「再試験」を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

適宜、テキスト・プリントCDを使用し、授業で紹介していく。

科目名	美術		
担当教員名	平田 智久		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

美術の歴史は、人間の歴史と共に古い。

美術には、もともと人間の一番大切なものを伝えたり、表したりする力がある。わたしたちの目の前のものを伝えるだけでなく、見知らぬ遠い国のことや、目に見えない奥深い心の世界などを出現させることもできる。主に視覚や触覚を通して“もの”に関わり、感じ考え心を表したりする造形行動は、生活をより豊かにする営みであるばかりでなく、人間同士理解し合える手段として欠かせない行動のひとつである。

科目の概要

そうした人間にとって重要な生きる手段としての造形を、どのようにすれば身につけていけるだろうか。ともすると造形嫌いになったり、造形行動に無関心になっている学生に、造形行動の大切さや楽しさを体中の感覚を駆使して再認識してもらうことが第一のねらいである。

学修目標

そのねらいが達成されることで、自己の感性を再認識し自己の価値観を多様にする。目に見えない心の言葉を表しているといってもよいだろう。様々な美術の歴史や、あり方を理解することにより、より一層わたしたちの生活を豊かなものにし、更に創造力を高めることができる。

内容

大人になると、すでに造形的な価値観も獲得しているが、いわゆる上手下手という狭義の結果論がその価値基準になっていることが多い。造形的行為や行動、造形表現の技術などは、“もの”との直接体験からの感受習得が望ましい。美術の歴史は、紀元前の洞窟の絵画からはじまったといわれている。様々な表現の歴史を探ることによって、人にはなぜ美術が必要なのか？を、講義と実技を通して理解を深めていく。

1. 、プロローグ
2. 、感覚への刺激1
3. 感覚への刺激2
4. 感覚への刺激3
5. 感覚への刺激4
6. 感覚への刺激5
7. 感覚への刺激6
8. 感覚への刺激7
9. 、イメージの拡大・拡散1
10. イメージの拡大・拡散2
11. イメージの拡大・拡散3
12. イメージの拡大・拡散4
13. 、美術史の新しい視点
14. 、美術史の新しい視点

15. 、エピローグ

評価

授業中の製作態度 40% 課題作品の成果 60% を総合して評価する。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

特に定めない。授業の中で紹介していく。

科目名	日常生活とコンピュータ		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

みなさんは、1年次の必修科目で情報処理演習を実習します。それに対し、この科目は、講義科目として、コンピュータのしくみや利用法を学んでいきます。

コンピュータが使用されている製品や、本体のしくみについて改めて学習し、色々な発見をしたり、知識の幅を広げたりすることにより、コンピュータに親しみを覚えていただけたきたいと思います。

皆さんの身近なところには、知らず知らずのうちに、コンピュータシステムを利用したものがたくさんあります。コンピュータシステムを利用した家電製品が家庭の中に広がり、半ば必需品となっています。そして、さまざまは情報通信網を利用した双方向通信の可能なインターネットシステムや、携帯端末など、日常生活には当たり前のように普及しています。一方で、便利さと危険性が隣り合わせでもあり、たくさんの知識も必要とされています。これからは、コンピュータの仕組みなどを知り、ゲームや文章や表計算などのソフトを使うときだけでなく、みなさんの将来的にも、コンピュータ全般の利用価値を高める糸口になれば嬉しいです。

内容

1	私たちを取り巻くコンピュータの環境について
2	コンピュータの種類とコンピュータの簡単な仕組みについて
3	OSやアプリケーション・ソフトウェアの役割について
4	コンピュータを分解して理解する
5	ノートPCや携帯電話を分解し、仕組みを知る
6	情報の流れのしくみと意味を学ぶ
7	地上デジタル放送、テレビのしくみ、放送について理解を深める
8	周辺機器のはたらきについて
9	インターネットの成り立ち、はたらき 電子メール、WWWの利用について
10	コンピュータの歴史 コンピュータの言葉
11	家電製品のしくみや街のイルミネーションなど身近な電子機器について
12	身の回りにあるコンピュータやネットワークについて
13	インターネットの危険性と回避策について
14	全体の復習
15	まとめ

評価

各回の講義終了時にプリント提出30点、半期で2回のレポート20点、試験50点。総合得点60点以上で合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教材は、授業ごとにプリントを配布。

【参考図書】

米村貴裕 『やさしいIT講座』

新星出版社 『パソコンのしくみ』

山形浩生 監修 『コンピュータ』

日経BP ソフトプレス 『パソコンのしくみ』

山田宏尚 著 『コンピュータのしくみ』

坂村健 『ユビキタスでつくる情報社会基盤』

エクスメディア 『パソコン用語集』 など、必要に応じて授業中に紹介する。

科目名	先人たちの知恵と思索		
担当教員名	橋本 克己		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1,2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

1. 科目の性格

本科目は「共通基礎科目」なかの共通科目である。

2. 科目の概要

本科目は、主に西洋の先哲に焦点をあてて、その倫理思想について学ぼうとするものである。先哲についての資料を読みながら、それら倫理思想の現代的意義について考え、現代社会における「人間が生きるということの意味」や「人間の在り方」について考えることを中心的課題として展開する。

3. 学修目標

本科目の学修目標は、以下の3点である。先哲思想の概要について理解することができる。先哲の資料を読んで理解することができる。現在の自分の生き方に対照して先哲の「ことば」を解釈することができる。

内容

- 1 古代ギリシアの思想(ソクラテス以前)
- 2 ソクラテスの思想
- 3 プラトンの思想
- 4 アリストテレスの思想
- 5 初期キリスト教哲学(教父の時代)
- 6 スコラ哲学の歴史
- 7 ルネサンス期の思想
- 8 近代的自我のめざめ
- 9 大陸合理論の思想
- 10 イギリス経験論の思想
- 11 ドイツ観念論哲学(カントの思想)
- 12 フィヒテとヘーゲルの思想
- 13 ルソーの思想
- 14 近代的教育思想
- 15 まとめ

評価

小テスト30点、レポート20点、筆記試験50点の配点で評価し、合計60点以上を単位認定する。合格点に満たなかった場合には「再試験」を行う。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【テキスト】 テキストは使用しない。授業中に随時プリントを配布する。

【参考図書】 高等学校で使用した公民科「倫理」および「現代社会」の教科書と副読本は大いに活用できる。

科目名	社会人基礎力講座		
担当教員名			
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年		ク ラ ス	
開 講 期		必修・選択の別	
授 業 形 態		単 位 数	
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

学校生活・社会生活におけるコミュニケーションの重要性を理解し、社会人基礎力の根底にあるコミュニケーション力を養成する授業です。毎回異なる課題を設定してグループワークやプレゼンテーションを行い、他者とコミュニケーションし、自分の考えを表現する体験を重ねます。これによって、発言する「楽しさ」、学ぶ「楽しさ」、人とふれあう「楽しさ」を体感し、コミュニケーションに対する自信をつくります。

内容

1	オリエンテーション～自己紹介を通してお互いを知る～
2	コミュニケーションスキル ～伝える力・聴く力
3	コミュニケーションスキル ～論理的思考・表現方法
4	コミュニケーションスキル ～表情と身振り手振り
5	コミュニケーションスキル ～スムーズな会話に必要なもの
6	アサーション ～さわやかな自己表現
7	アサーション ～DESC法
8	性格分析からみるコミュニケーション
9	チームビルディング
10	プレゼンテーションスキル～美しいプレゼンテーションとは？
11	プロジェクトワーク ～企画書の作成
12	プロジェクトワーク ～同上
13	プロジェクトワーク ～企画の最終発表
14	キャリアプラン作成～これからの私のために
15	仕事についてのキャリアプラン作成・まとめ

評価

毎回の課題に対する取り組み(70点)と平常の受講態度(30点)によって評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

プリントを配布します。

科目名	キャリアサポート		
担当教員名	落合 真裕		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

社会人に向けてのキャリア形成をサポートするために、就職活動に向けての基礎的な学力を向上させるための授業です。就職活動の第一歩であるSPIや一般常識の筆記試験をクリアできる力を育てます。前期に受講する「基礎学力講座」の内容をふまえ、自分の弱点を発見し、それを克服しながら、就職試験に対応できる基礎学力を養います。

内容

1	損益算
2	仕事算
3	速さ
4	通過・流水算
5	濃度
6	植木算・年齢算
7	n進法
8	場合の数・確率
9	場合の数・確率
10	グラフと領域
11	資料の読み取り
12	集合・判断推理
13	集合・判断推理
14	図形
15	まとめ

評価

平常の受講態度(10点)、授業中のミニテスト(20点)、学期末の筆記試験(70点)により評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『数学へのかけ橋』(都麦出版)

科目名	基礎学力講座		
担当教員名	平野 多恵		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	1
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

社会へ出る前に必要となる基礎的な力を養う授業です。大学での勉強や就職活動のために役に立つ基礎力を確実に習得します。毎回、問題演習やミニテストをを行いながら、高校生までに学んだ算数・数学の知識を復習したうえで、いかなる進路を選んだ場合でも役に立つ基礎的な学力を身につけます。

内容

1	虫食い算・少数の性質と計算
2	分数の性質と計算
3	少数と分数の関係・割合
4	百分率と単位の換算
5	単位量当たりの大きさと比
6	正の数と負の数
7	方程式の基本
8	一次方程式の文章題
9	一次方程式の文章題
10	連立方程式の文章題
11	平行四辺形の性質と面積
12	三角形の面積と合同・相似
13	円とおうぎ形
14	角柱と円柱
15	まとめ

評価

授業中のミニテスト(20点)、学期末の筆記テスト(70点)、平常の受講態度(10点)により評価し、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

『数学へのかけ橋』(都麦出版)

科目名	くらしの中のEco		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

共通選択科目に位置する科目です。E c oについて、幅広く学びます。

E c oには、エコロジーとエコノミーの意味があります。この講義では、その両方を学びます。世界的な規模での見方を学びつつ、身近にあるE c oにも目を向けて欲しいと思います。

漠然と聞いたことがある言葉やニュースを自分の知識に変えられるように学修します。さまざまな事柄を、体系的にとらえることができれば、社会の一員になる自信が持てるのではないのでしょうか。一般常識に目を向け、教養を広めることをねらいとしています。

内容

1	E c oとは? いろいろな「E c o」について
2	エコロジー (Ecology) について
3	「E c o」と環境問題について
4	日本のエコ活動について
5	「E c o」をしないと世界はどうなるのか
6	エコカーをとりまく環境について
7	エコノミー (Economy) について
8	円高と円安について
9	日本の景気について
10	税金について
11	行政と仕分け人について
12	生活の中の身近なエコ活動
13	家庭の中でできるエコ活動
14	みんなができるエコ活動
15	まとめ

評価

毎回行う小レポートまたはディスカッションで70点(5点×14回)、最後に行うテスト30点 総合して60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

教科書は使用せず、毎回、プリント教材を配布します。

科目名	ファッション文化		
担当教員名	加藤 暁子		
ナンバリング			
学 科	短期大学部-共通		
学 年	1	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係			

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

科目の性格

この科目は、共通選択科目に位置します。人の第一印象は、身だしなみが大きく左右します。女性だから楽しめるオシャレ、女性が美しく見える服装、顔の近くに置くものの色の使い方だけでも、人の印象は変わるということを知るだけでも楽しいものです。今ではあまり考えなくなったTPOを見直し、社会にでる準備に役立てましょう。

科目の概要

女性としての知っておきたいファッションについてを文化的に、広く浅く学びます。

学修目標

人が衣服をまとった歴史をはじめ、繊維やパターンなど、被服全般について学修します。「服装」や「衣服」について全般的に学び、これから始まる就職活動にも役立つこともねらいます。そして、仕事に就く女性の身だしなみ、洗礼された都会の女性の美しさ、妻として母親として知っておきたい衣服の知識などを学修します。また、実際に街に出て行きく社会科見学も予定しています。眼と肌で都会の雰囲気を感じることにより、気持ちが活動的になり、就職活動への恐怖心などの”壁”を一枚でも取り払えることを望みます。

内容

1	ファッション(装い)について
2	ファッションの歴史(西洋服飾史1)
3	ファッションの歴史(西洋服飾史2)
4	ファッションの歴史(日本服飾史)
5	基本的な被服構成
6	日本の染色技術
7	繊維と被服整理
8	色について
9	織物あれこれ
10	足の科学 靴の歴史と種類と選び方
11	都心のファッション研究(1) 表参道・原宿から学ぶ
12	都心のファッション研究(2) 六本木のOLから学ぶ
13	都心のファッション研究(3) 霞が関・丸の内・大手町のOLから学ぶ
14	都心のファッション研究(4) 新橋・品川・汐留・お台場から学ぶ
15	まとめ

評価

毎回行う小レポートまたはディスカッションで70点(5点×14回)、最後に行うテストまたはレポート30点。総合得点が60点以上を合格点とします。

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

各回ごとに、数冊のテキストを使用するため、教材はプリントを配布します。

参考図書は、その都度紹介します。